

# 令和2年度指定管理者モニタリングシート（令和元年度実績）

1 施設等の概要					
施設名	滝山図書館		所管課	教育部図書館（内線3231）	
指定管理者名	株式会社図書館流通センター		指定管理者所在地	東京都文京区大塚3-1-1	
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日	利用料金制の有無	無	他自治体での指定管理者実績	指定管理館数（全国） 373館
施設の設置目的	生涯学習の拠点として市民の「知ること、学ぶこと」を保障するため図書館法に基づき条例で設置する。				
事業概要（サービスの概要、自主事業等）	平成25年4月より滝山図書館・ひばりが丘図書館・東部図書館の地区館3館が指定管理者により運営されている。指定管理者制度導入後、地区館の開館時間の延長が実施され、一定のサービス拡充を図っている。				

※本施設は平成25年度より指定管理者制度を導入しており、当該事業者は平成25年度より本施設の指定管理者を実施している。

2 決算額及び利用状況											
市決算額	29年度	30年度	元年度	指定管理料 対前年度増減		指定管理料 過去3ヶ年の 平均決算額	利用人数(件)数			利用人数(件)数 対前年度比増減	
	指定管理料	114,948,680	121,906,000	123,034,000	30年度-29年度		元年度-30年度	29年度	30年度	元年度	30年度/29年度
使用料				6,957,320	1,128,000	119,962,893	175,218	166,002	156,443	94.7%	94.2%
成果配分金											

※指定管理料過去3ヶ年の平均決算額欄：指定管理者制度の導入から3年を経過していない場合は、指定管理者制度導入後からの平均決算額を記入。

※成果配分金は当該年度に記載（市の決算上は翌年度収入）

※指定管理料は滝山図書館、ひばりが丘図書館、東部図書館の3館分の指定管理料を合算した金額としている。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休止期間：令和2年3月2日から3月31日まで（30日間のうち10日間は一部開館）

3 モニタリング評価		
評価項目	評価の視点	評価
公平な使用の確保	<公平性の確保>使用許可は適切に行われたか、不適切な利用制限はなかったか	3
市民サービスの向上	<事業等運営>新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか	3
	<施設維持管理>施設設備の維持管理のための、清掃業務、備品管理等は適切に行われているか	3
	<情報管理>個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか	4
	<危機管理>事故・災害等に対する綿密な危機管理体制が整っているか	3
	<市民協働>利用者や地域住民が参加する図書館運営がなされているか	3
	<ノーマライゼーション>障害者や高齢者等に配慮した運営をしているか	3
	<モニタリング>利用者の満足度を図る仕組みや事後評価がなされているか	3
経費の節減など効率的な運営	<収支の改善等>サービスの水準を維持しつつ、経費削減のための工夫がなされ、利用者にとって適正な運営をしているか	3
	<経費の妥当性>管理運営経費は、その内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか	3
	<再委託業務>再委託する際に、適正な事務処理がなされているか	3
	<環境対策>市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営がなされているか	3
安定的な施設サービスの継続的な提供	<サービスの信頼度>施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができていますか	3
	<職員の専門性、配置体制>職員の指導育成などが適正にされており、施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員が配置されているか	3
	<労働条件>職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か	3
	<経営基盤>指定管理者(母団体)は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しており、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか	4
施設の特長によるサービス提供 ※それぞれの施設における事業計画書等を参考に、評価の視点を設定する	<利用者の拡大>広く活用される図書館を実現しているか	3
	<地域ニーズに合わせた図書館サービスの向上>地域の実情や市民の要望にあった図書館サービスを発展させているか	4
	<子ども読書推進>質の高い子ども向け事業を実施し、子ども読書活動の推進に寄与しているか	3
	<独自性のあるサービス>より効果的に目的を実現するための提案事業を実施し、より高い成果を得たか	3
合計点数		63点/100点

※評価は、5(期待を大きく上回る)、4(期待以上)、3(期待通り)、2(期待をやや下回る)、1(期待を下回る)の5段階評価とし、3を標準とする。

4 評価点（現状と課題等を含む。）	
<p>*3の評価を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本協定書、年度協定書、業務仕様書等に基づき、施設の管理運営や事業が行われた。</li> <li>個人情報の取り扱いについて、従事者全員にプライバシーマーク研修を実施しており、評価できる。</li> <li>西部地域センターの改修工事において、数カ月にわたるエレベータの使用制限や児童館の移転による利用者層の変化が生じたが、利用者のサービス低下を防ぐ体制を整え、事業も内容を工夫する等の取り組みを行っている。</li> <li>なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、3月2日から臨時休館としたことから利用実績は減少している。</li> <li>また、休館中に3月18日から予約本受け渡し、返却本受け取りの臨時窓口を開設したが、急な対応ながら密を作らないよう安全対策を講じ、混乱なく運営を行っていた。</li> </ul>	

5 総合評価									
公平な使用の確保		市民サービスの向上		経費節減など効率的な運営		安定的な施設サービスの継続的な提供		施設の特長によるサービス提供	
・公平性の確保	C	・事業等運営 ・施設維持管理 ・危機(情報)管理対策 ・市民協働 など	B	・収支の改善等 ・経費の妥当性 ・再委託業務 ・環境対策 など	C	・サービスの信頼度 ・職員の専門性、配置体制 ・労働条件 ・経営基盤 など	B	・設定した評価の視点	B

6 次年度以降に向けた方向性	
<p>*3及び4の記載内容を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館により、ICT環境の整備の必要性が顕在化した。今後は、図書館の非来館型サービスの提供について検討していく必要がある。</li> <li>また、西部地域センターの改修工事に伴い、図書館の専用スペースとして新たに「滝山図書館多目的室」が設置された。令和2年度より開設するが、今後は多目的室の有効活用も含め、地域の特性に合わせた図書館サービスの充実に努めてほしい。</li> </ul>	